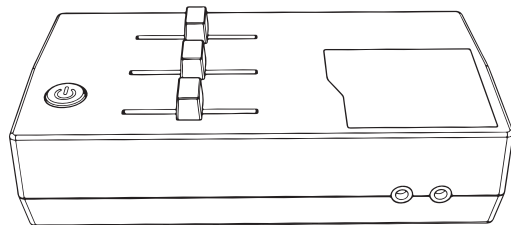


RAGND4



ハードウェア仕様

接続インターフェイス	USB3.0 (USB 3.1 Gen 1) 以上 ※USB2.0 はサポートしていません。
最高録画画質	1080p / 60fps
エンコードタイプ	ソフトウェア エンコード
HDMI 入力	最大 4K / 60fps (3840 x 2160)
HDMI パススルー	最大 4K / 60fps (3840 x 2160)
音声端子	ヘッドセット端子 (4 極) ラインイン端子 (4 極)
対応 OS	Windows 10 (バージョン 2004)
対応ソフト	OBS
本体サイズ	138 x 70 x 40
本体重量	160g
ビデオフォーマット	YUY2(YUV4:2:2) / MJPEG

必須パソコンスペック

CPU	Intel Core i5 (QSV 対応 CPU) 以上
メモリ	8GB 以上
GPU	Intel QSV 機能搭載 以上
SSD	Serial ATA2.0 以上
転送速度	250Mbps 以上の転送速度を推奨
サウンド	DirectSound が正常動作するサウンド

※ATOM シリーズでは正常に機能しない恐れがあります。

使用上の注意

- 本製品は記載の注意事項を守り、お客様の責任においてご使用ください。
- 用途以外には使用しないでください。
- コネクタはしっかりと挿しこんでからご利用ください。埃が入ると発火、故障の原因になります。
- 高温、多湿の場所や車内に長時間放置しないでください。
- 乳児の手の届かない場所に保管し、お子様だけでのご使用はご遠慮ください。
- 本製品の使用による事故、ケガ、損害、パソコン、携帯電話等の故障は一切保証致しません。
- 使用中に異臭、発熱、変形等の異変を感じた場合は、使用中止し、弊社までご連絡ください。
- 分解、改造は絶対に行わないでください。

■本製品を取り付ける場合は、本書と取り付けるパソコン本体及び周辺機器の取り扱い説明書を併せてご確認ください。異臭、異音がする場合はただちにご利用を中止し、当社までお問い合わせください。

■本製品は精密機器です。本製品の落下、強い衝撃、静電気を与えないように作業を行ってください。本製品に触れる前に体の静電気を取り除いてください。

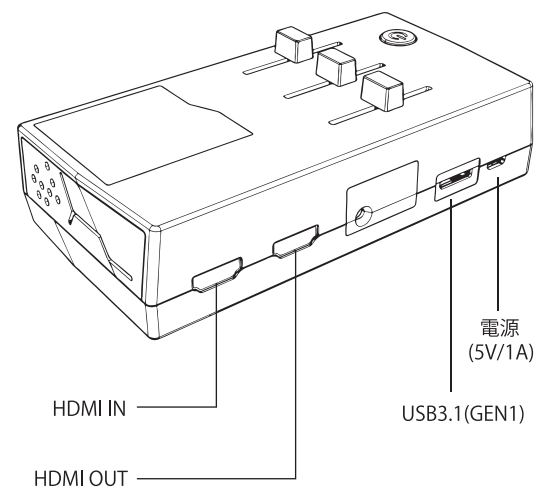
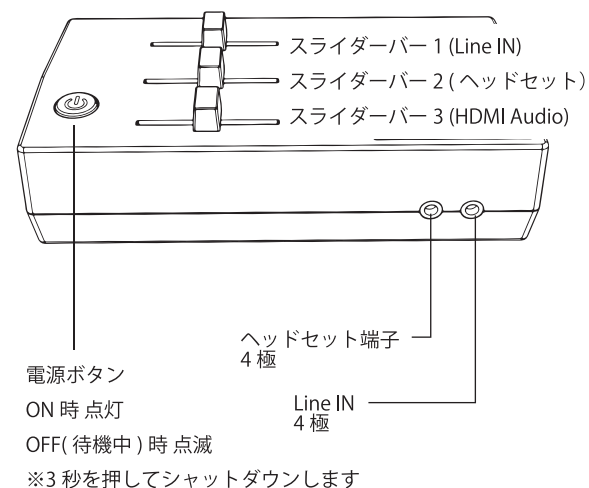
■下記のような場所での使用は必ず避けてください。強い磁気の影響を受ける場所 / 静電気が発生する場所 / 平らでない場所 / 漏電、漏水の可能性のある場所 / 直射日光を受ける場所 / 電子機器の影響があつてはならない場所 (病院等) / その他、常識で考えられない場所での使用はお止めください。

本製品の故障又はその使用上生じた他製品の破損、損害及びデータ破損に関しては一切の責任を負いません。必ず接続の前にデータバックアップを行ってください。

特定の機器でのみ発生する不具合に関しましては保証対象外となります。本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従って廃棄してください。

最新情報は当社製品サイトにて更新情報があり次第、サイトにてご案内予定です。

各部名称

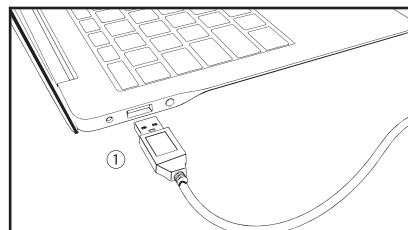


付属品

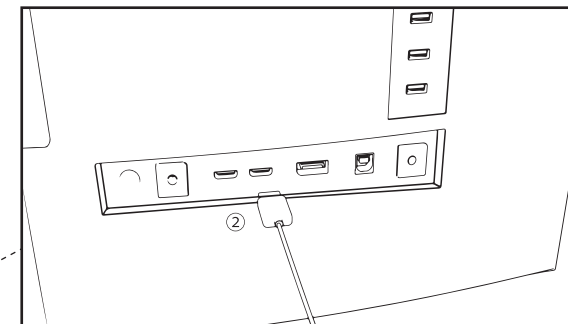
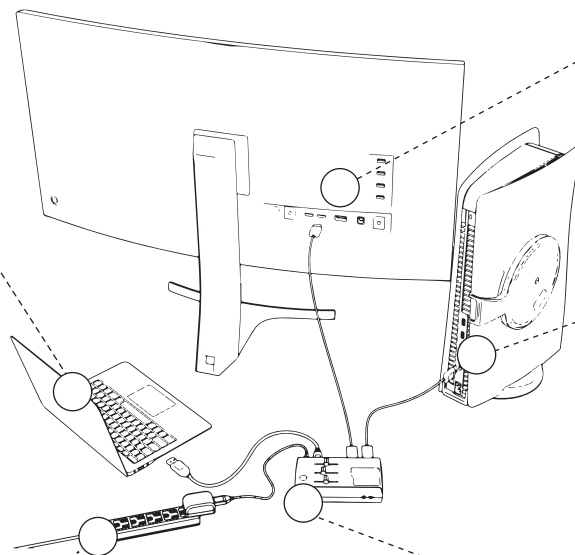
本体 / USB ケーブル (電源用) / USB-AC / USB3.1(GEN1) ケーブル 1m / オーディオケーブル (3.5mm/4 極 端子) / 4 極 3 極変換

※USB ケーブルは本製品のケーブルをご利用下さい。他のケーブルの動作保証はしておりません。

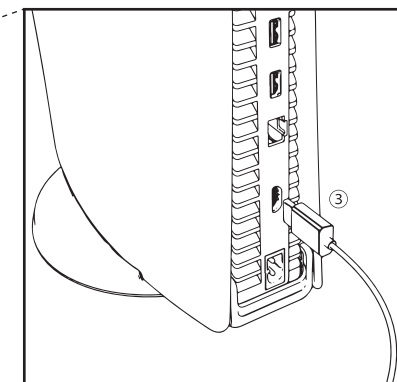
パソコン、テレビ/モニターとの接続



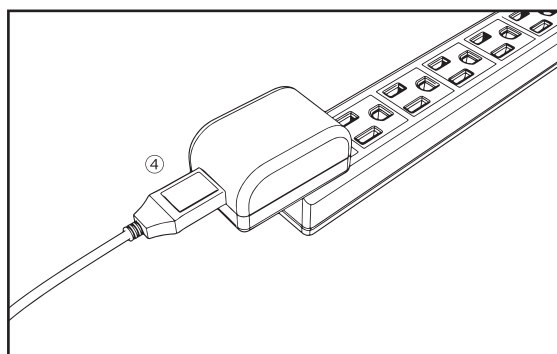
パソコンとSD-U3CUP-Gは付属のUSBケーブルを用いて接続します。
 ※USB3.0以上のUSBポートに接続してください。
 ※USBホストコントローラーはIntel製、又はRenesus製を使用してください。



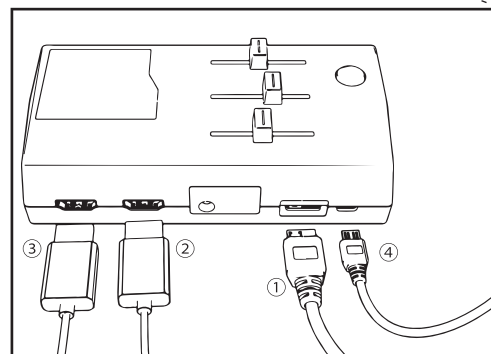
テレビモニターのHDMIへ接続。
 画面の入力切替も出来ているかあわせてご確認ください。



ゲームのHDMI出力と接続してください。
 ゲーム機によってはHDCP(コピーガード)を事前に解除が必要になります。
 ※全てのゲーム機で解除出来るわけではありません。



本製品はバスパワーとUSB ACの給電を同時に使用する仕様になっています。



HDMIのIN / OUTは間違わないようにご注意ください。
 電源ボタンは待機中はゆっくりと青い点滅をします。
 ONになると青い点灯になります。

ドライバにつきまして

WindowsOSの標準ドライバを使用しますので、Windows起動時に自動的に認識致します。



電源をONにしてください。
 本製品の電源ボタンは本体にございます。
 パソコンと連動して起動するわけではありません。

ソフトウェアにつきまして

本製品にはキャプチャ用ソフトウェアは付属しておりません。

推奨ソフトウェアとしてフリーソフト OBS Studio(Open Broadcaster Software) 以下 OBS をご利用ください。

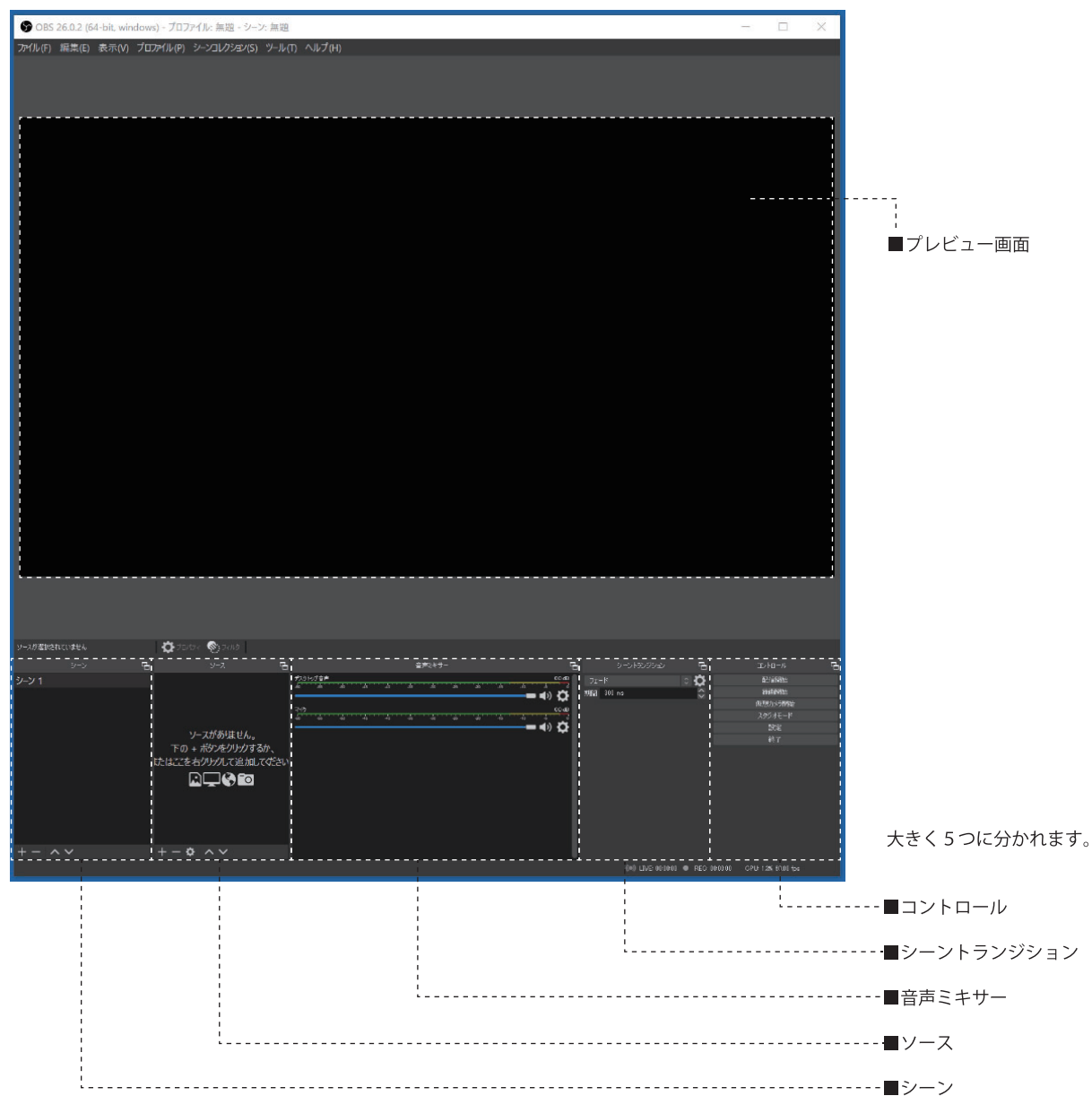
<https://obsproject.com/ja>

よりソフトウェアをダウンロードし、インストールを行ってください。

※ダウンロードに必要な通信費用はお客様負担となります。

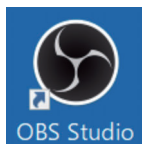
OBS の画面配置

※配置はそれぞれ変更は可能ですが、本書では基本配置で進めます。

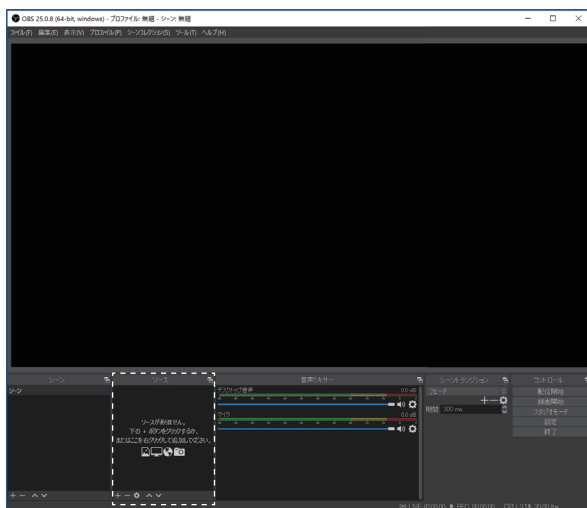


① SD-U3CUP-G を OBS で認識

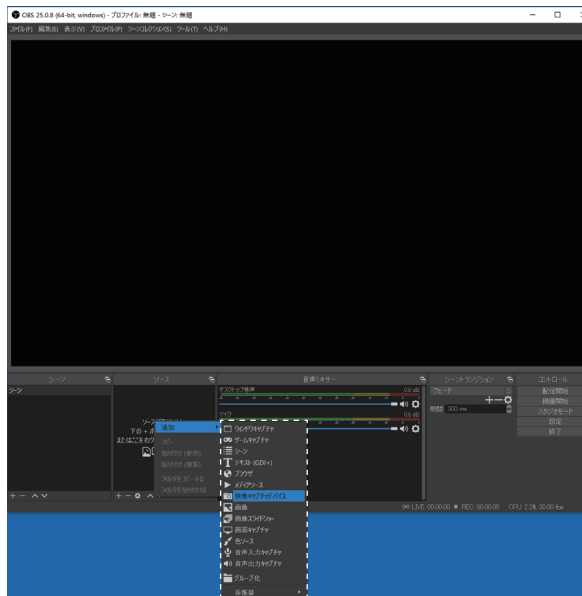
※OBS (バージョン 25.0.8) を使用してのご案内になります。



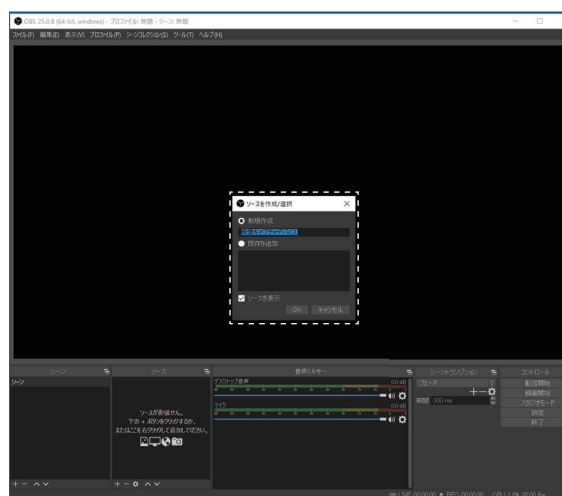
インストール時に作成されるショートカットをダブルクリックし、ソフトウェアを起動してください。



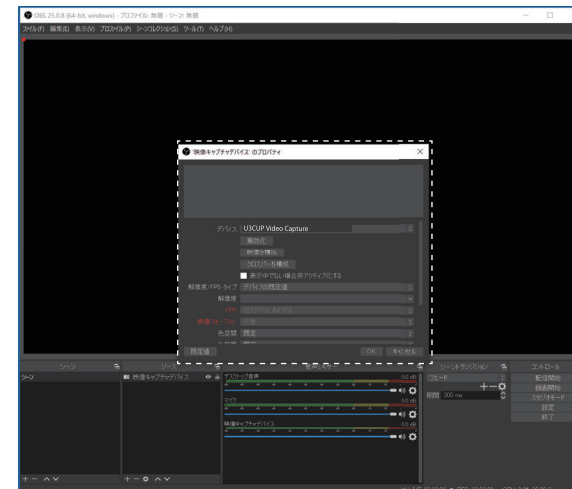
OBS を起動して頂き、ソース部分の点線ないで右クリックしてください。



「追加」を選択して頂き、「映像キャプチャデバイス」を選択してください。



「ソースを作成 / 選択」が表示されますので「OK」をクリックしてください。



「映像キャプチャデバイスのプロパティ」が表示されます。

※デバイス 覧で [U3CUP Video Capture] と表示されている事を確認してください。

表示されていない場合はパソコンに接続されている他の機器が選択されている状態になります。(例 :Web カメラ)

選択を確認して頂き [OK] クリックしてください。

プレビューに入力画面が表示されているかご確認ください。

■表示されない場合

本製品の電源が入っているかご確認ください。

入力信号が HDCP (コピーガード) が付与されていないかご確認ください。

テレビ番組や、Blue-ray 等の多くは HDCP が付与されています。

ゲームでも PS3 の場合は HDCP が付与されています。

PS4 では本体側で HDCP の解除を設定頂けます。

本製品には HDMI の入力と出力の端子があります。

映像出力機器からの信号が HDMI IN に接続されている事をご確認ください。

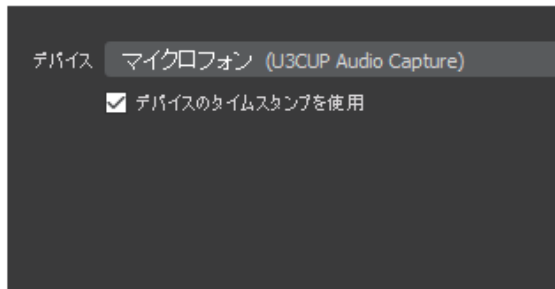
②音声を出力する

4-1 ～ 4-3 と同じ出順にて次にソースに [音声入力キャプチャ] を追加します。

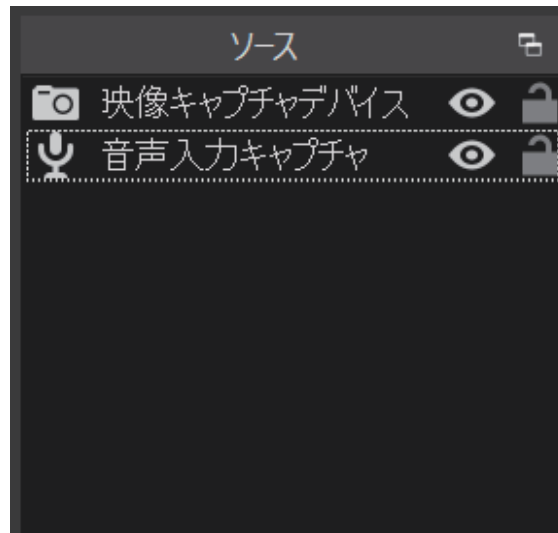


5-1

'音声入力キャプチャ' のプロパティ



マイクrophon (U3CUP Audio Capture) デバイスを選択。
デバイスのタイムスタンプを使用に を入れてください。





ソースの項目に「映像キャプチャ」「音声入力キャプチャ」の2つが作られます。

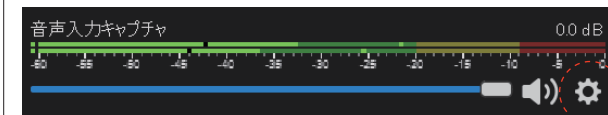
5-2




次に音声ミキサーに移ります。

今追加した「音声入力キャプチャ」以外の  をクリックして  にします。

「音声入力キャプチャ」だけを  にします。

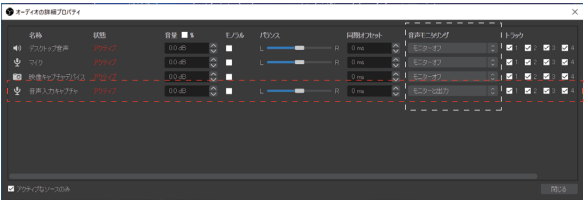


次に音声ミキサーより「音声入力キャプチャ」の横にあります  設定ボタンをクリックしてください。

5-3



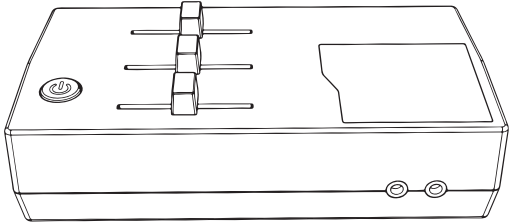
プルダウンメニューの中から「オーディオの詳細プロパティ」を選択してください。



音声入力キャプチャ 項目の中の音声モニタリングを「モニターと出力」に選んでください。

「閉じる」をクリックして完了です。

スライダーバーの調整



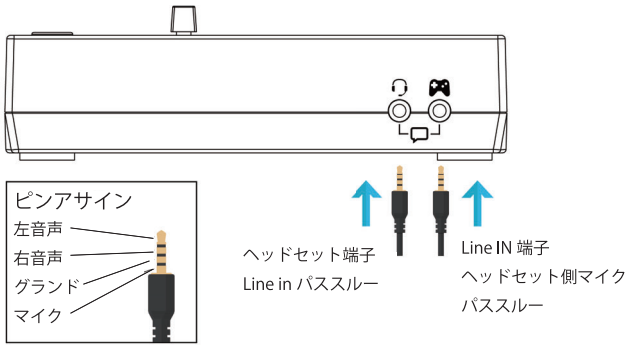
最小 ————— 最大

スライダーバーは図の上段より
 スライダーバー 1 Line IN 端子
 スライダーバー 2 ヘッドセット端子
 スライダーバー 3 HDMI Audio
 それぞれの音量調整となります。

※反映されるのはキャプチャ画面にのみとなります。
 例と致しましては HDMI IN より OUT で出力し映しているモニターの音声には反映されません。

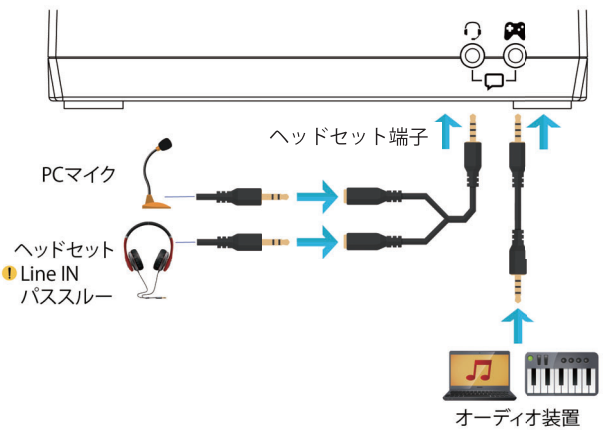
またメモリは 1 メモリづつ移動するイメージで動かしてください。
 実際に反映されるのに少し遅れます。

※本製品のヘッドセット端子は 4 極端子になります。
 3 極端子のマイクを接続するには付属の変換端子をご利用ください。

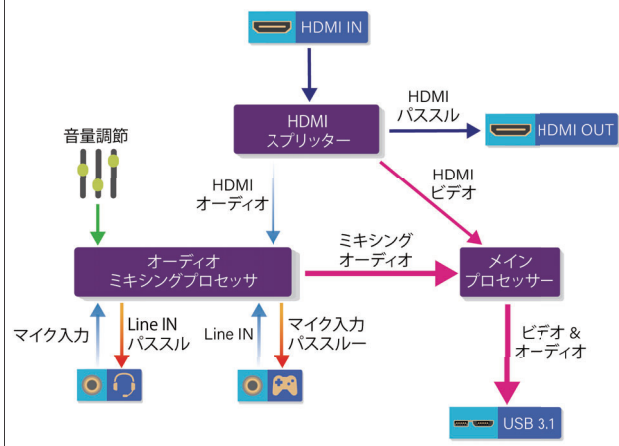


Line in では他の機器から音声を入力する事が可能です。
 HDMI の音声の代わりに、Line in から取り入れた音を乗せる事が可能です。

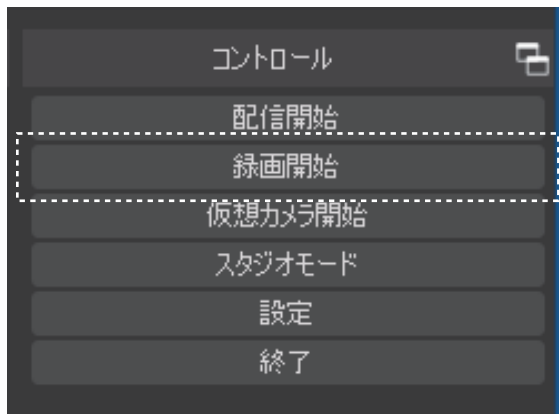
付属のオーディオケーブルを用いて、スマホ (3.5mm 4 極端子があるもの) と接続し、音を再生頂く事で音が流れます。
 ※この時、Line IN の音声はヘッドセット側へ音が流れるようにバイパスされています。但し、先にも記載しましたようにスライダーバーでの調整は反映されません。



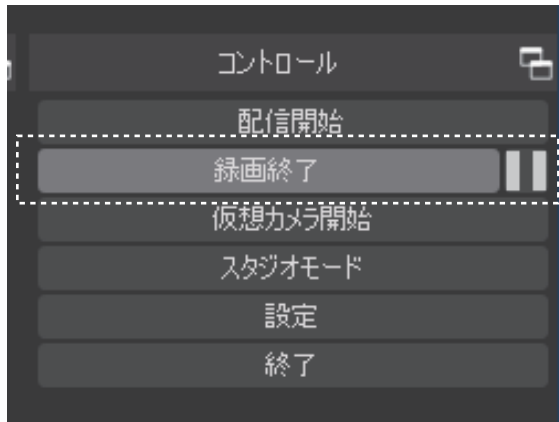
内部処理ブロック図



③ 録画 と 録画ファイルの保存場所



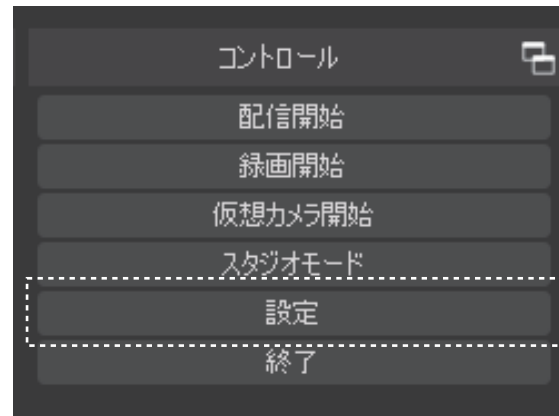
映像を録画する為には、コントロールにある「録画開始」をクリックしてください。



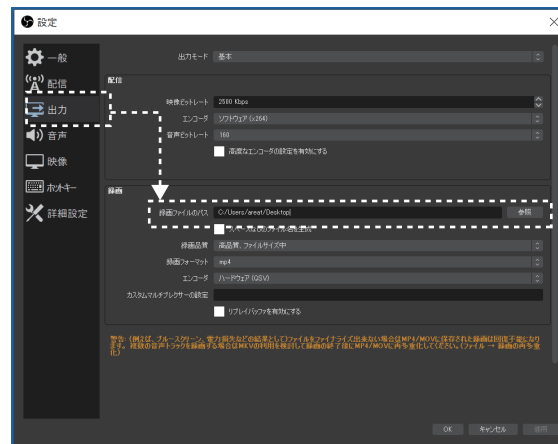
録画が開始されると「録画開始」の表示が「録画終了」となります。録画を終了したい場合は「録画終了」をクリックします。

録画終了をすると録画データが出来上がります。

録画されたファイルの保存場所

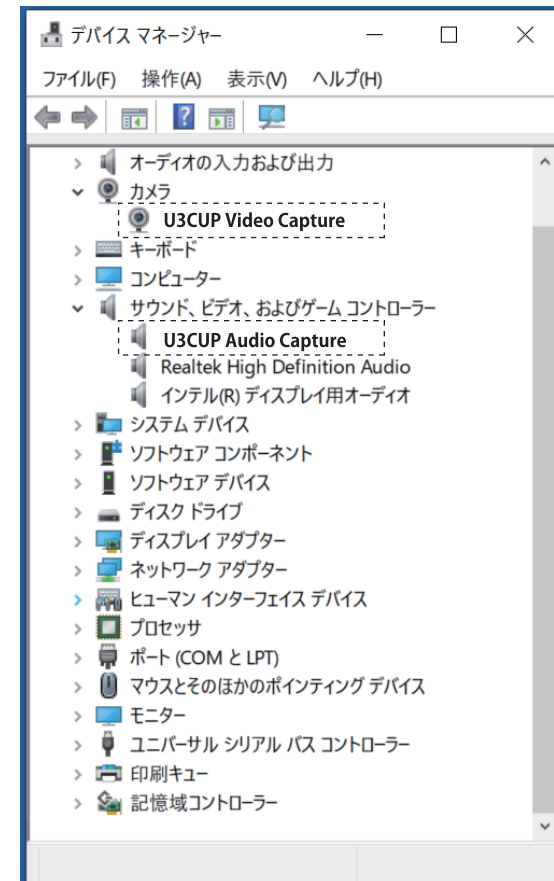


コントロールにある設定をクリックしてください。



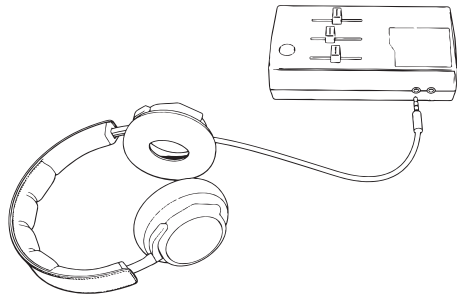
新しく設定のウィンドが開きます。
画面左のメニューより「出力」を選択します。
録画の中に録画ファイルのパスがあります。
こちらが保存先の設定になります。

Windows デバイスマネージャーでの表示

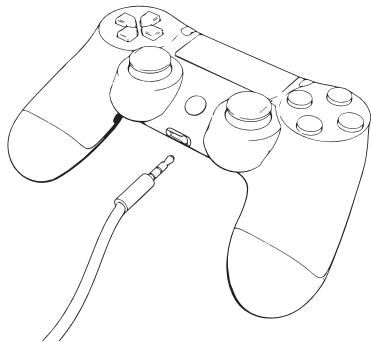


デバイスマネージャー上では上記2箇所が本製品の認識になります。

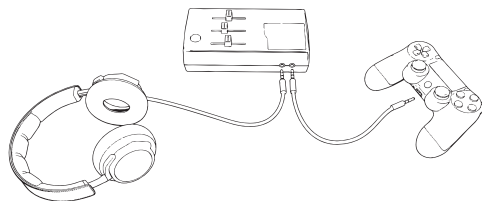
PS4 でチャット録音する場合



まず初めにヘッドセットを本製品のヘッドセット端子に接続してください。※先に挿さないと認識されない事があります。



付属のオーディオケーブルをコントローラー側へ接続してください。



最後にコントローラーに接続したオーディオケーブルの反対側を本製品の Line in に接続してください。

※ヘッドセットを先に接続する事により、コントローラー側が接続された時にコントローラー側がヘッドセットを認識します。
先にコントローラーを接続するとヘッドセットをコントローラーで認識されない事があります。

PS4 側の設定

設定 → 周辺機器 → オーディオ機器



オーディオ機器 の下記 3 つの項目を変更して下さい。

入力機器 ----- コントローラーに接続したヘッドセット

出力機器 ----- コントローラーに接続したヘッドセット

ヘッドホンへの出力 ----- すべての音声
----- チャット音声

ヘッドホンへの出力に関しては、状況にあわせて設定してください。

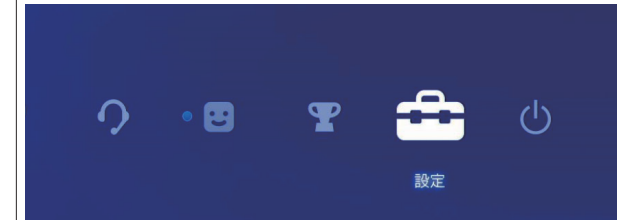
以上で設定が完了となります。

※注意

PS4 コントローラーを充電しながら行くとノイズが発生しますので、コントローラーへの充電はしないでください。

Play Station4 の HDCP 解除方法

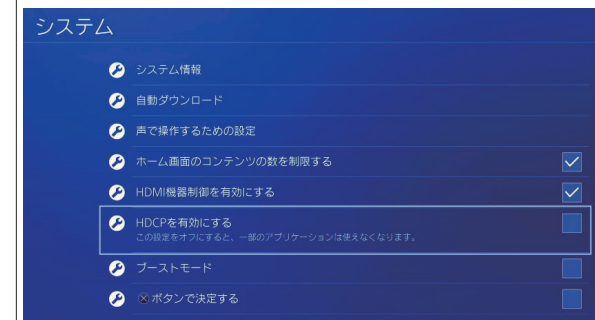
(※ソフトやコンテンツによりましては利用出来なくなりますので事前に対応状況をご確認ください。
解除にあたっては事前にテレビやモニターに接続して行ってください。本製品は解除状態でない場合はプレビュー画面に映像が表示されません。)



「設定」を開きます。



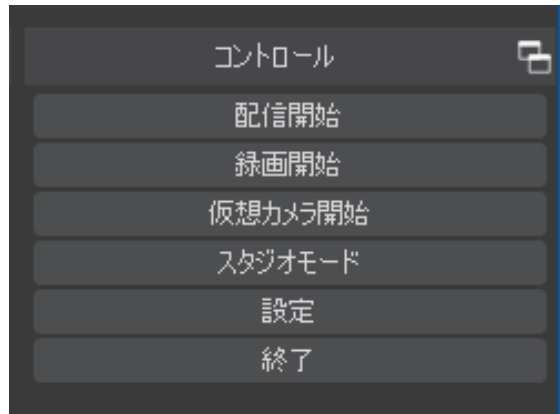
項目の中から「システム」を開いてください。



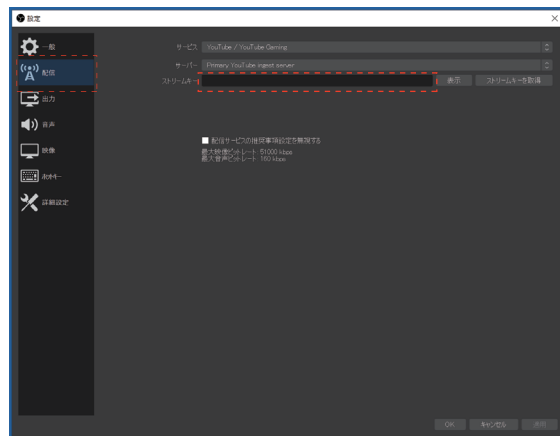
「HDCPを有効にする」のチェックを外してください。
以上で完了です。

配信設定

※例として YOUTUBE での配信
※YOUTUBE のアカウントは事前に登録をお願いします。

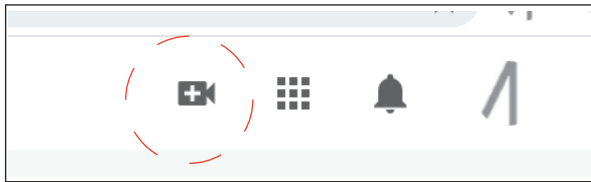


コントロールから [設定] を選択してください。

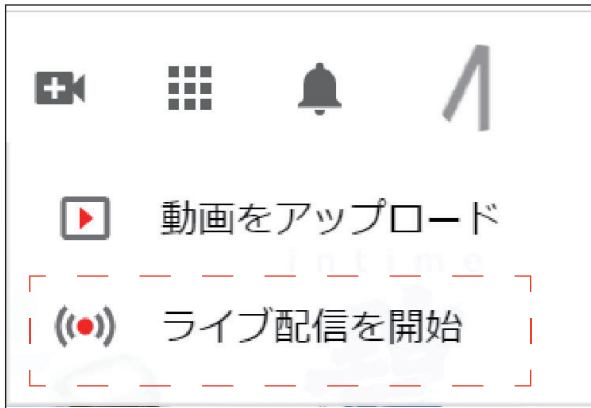


左の項目より「配信」を選択してください。
この中にストリームキーという項目があります。
こちらは配信サイトより取得する必要があります。

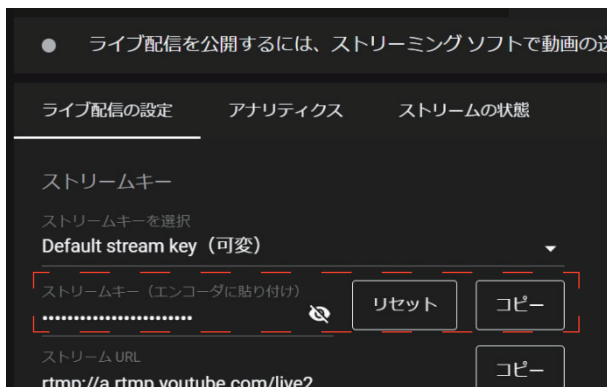
■ストリームキーの取得



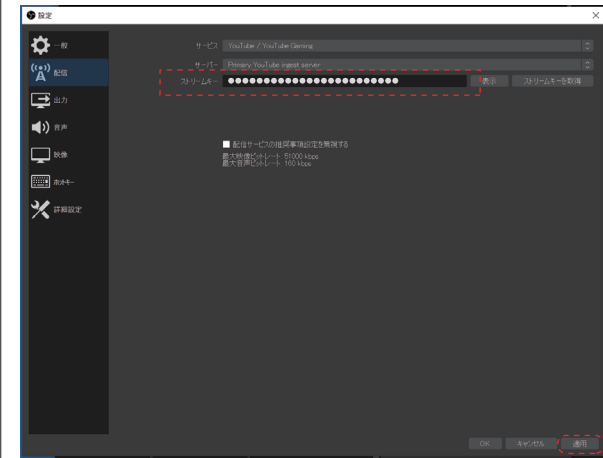
次にブラウザで YOU TUBE を開いて頂き、画面右上をご確認ください。



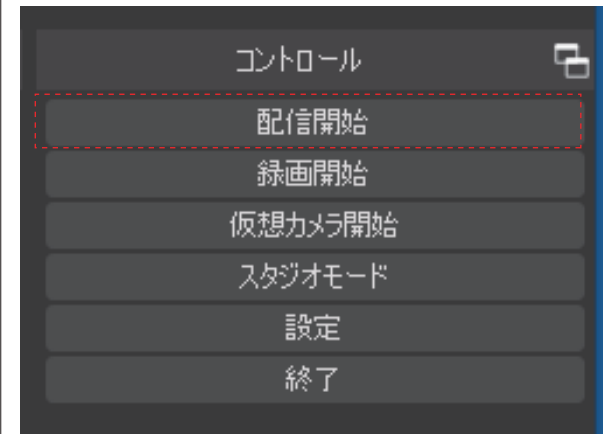
左の + をクリックするとプルダウン表示が出ます。
この中から「ライブ配信を開始」を選択してください。



画面左にストリームキーがありますのでコピーをクリックしてください。



ここで OBS の設定画面ストリームキーへペースト (Ctrl+V) してください。摘要をクリックします。



OBS 側のコントロール内にある「配信開始」をクリックして頂くと配信が開始されます。

FAQ

Q.HDMI パススルーはパソコンが起動していなくても使用できますか？

A. はい、本製品の電源が入っていれば HDMI パススルーの使用はできます。

Q.USB2.0 で使用できますか？

A. いいえ、サポートしていません。

Q. 入力信号が正常に表示されません。

A. 入力信号のソースに HDCP(コピーガードが付与)されていないかご確認ください。付与されている場合は表示できません。緑色の画面になる場合は HDMI 信号に HDCP が付与されています。

また信号変換コンバーターや分配器の信号に関しては、サポートしていません。

Q. 4K 録画が出来ません。

A. はい、本製品が録画出来るのは Full HD までとなります。入力と出力(パススルー)は 4K に対応しています。

Q. 映像にノイズがのります。

A. ケーブルを延長をしている場合や交換している場合は、本製品に付属しているケーブルでお試してください。

Q. デバイスマネージャーで認識されません。

A. 本製品は電源を取得する必要があります。

AC が正常に接続出来ているかご確認ください。

また、USB Hub ではご利用頂けませんので、接続状態をご確認ください。

製品保証規定

本書は本記載内容をご購入日から 1 年間の無償修理をお約束するものです。本書内容の注意書きに従って使用し、保証期間内にお申し出があった場合に限り有効となります。

無償修理規定

保証の対象はハードウェア部分となります。特定の機器でのみ発生する不具合 / 相性問題は保証対象外となります。下記の場合は保証期間内であっても有償となります。

- 1) 本保証書の提示がない場合。
- 2) 本書所定事項の未記入、字句の書換え及び販売日、販売店表記が無い場合。
- 3) 火災、地震、水害、落雷 その他の転変地変、公害や異常電圧による故障、及び破損。
- 4) お買い上げ後の輸送、落下による故障、及び破損。
- 5) 消耗品部品による部品交換。
- 6) 改造 又はご使用の責任に帰すると認められる故障、破損。
- 7) 用途以外でのご使用で生じた故障、破損。
- 8) 故障の原因が本製品以外に起因する故障、破損。
- 9) 本書 及び 製品説明書記載の注意事項をお守り頂けなかった場合。

【初期不良期間に関しまして】

本製品ご購入日より 14 日以内の場合、または当社より初期不良のご案内があった場合、当社にて送料を負担致します。

(当社指定の運送会社にて発送頂きます。)

※初期不良かと思われた場合、まずユーザーサポートメールにてお問合わせください。

※初期不良期間が過ぎた場合、当社へ直接発送される場合の送料はお客様負担、またはご購入店へお持込み頂く形となります。

【商品をご利用頂く前に】

本製品の故障又は使用上に生じた他製品の損害・データ破損につきましては当社では一切の責任を負いかねます。

本製品を接続する場合は必ず、それら接続する機器のバックアップを行ってください。

本書内容は必ずご確認ください。本製品をご使用頂く場合は本書内容に同意頂いたものと致します。

※その他ご不明な点は当社製品サイト

(<https://www.area-powers.jp>) の保証規定をご確認ください。

※保証書の再発行は致しません。

※本製品の保証は日本国内でのみ有効となります。海外持ち出し / 輸出対象製品ではございません。